

取扱説明書

FlexScan® T561

カラーディスプレイ

重要

ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みになり、
正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。



絵表示について

本書では以下のような絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。



注意（警告を含む）を促すものです。たとえば  は「感電注意」を示しています。



禁止の行為を示すものです。たとえば  は「分解禁止」を示しています。



行為を強制したり指示するものです。たとえば  は「アース線を接続すること」を示しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、社団法人 日本電子工業振興協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しております。しかし、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、平成6年10月3日付け通商産業省エネルギー庁公益事業部長通達、6資公部 第378号、家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。



Copyright© 2000 株式会社ナナオ All rights reserved.

1. 本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4. 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5. 乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

Apple、MacintoshはApple Computer Inc.の登録商標です。IBM、VGAはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。VESA、DPMSはVideo Electronics Standards Associationの商標です。Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。NECは日本電気(株)の登録商標です。ScreenManager、PowerManager、QuickSet、i-Soundは株式会社ナナオの商標です。EIZO、FlexScan、Super ErgoCoatは株式会社ナナオの登録商標です。その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

もくじ

	使用上の注意	4
第1章	はじめに	9
	1-1. 特長	9
	1-2. 梱包品の確認	9
	1-3. 各部の名称	10
第2章	セットアップ	11
	2-1. 接続手順	11
	2-2. 画面が表示されたら	13
第3章	画面調整 / 設定方法	14
	3-1. ScreenManager 操作方法	14
	3-2. 画面調整 / 設定項目	15
	3-3. 特殊機能	20
第4章	2台のコンピュータをつなぐ	21
第5章	故障かなと思ったら	22
第6章	お手入れ	26
第7章	仕様	27
第8章	用語集	29
第9章	さくいん	31
	アフターサービス	35



1

2

3

4

5

6

7

8

9

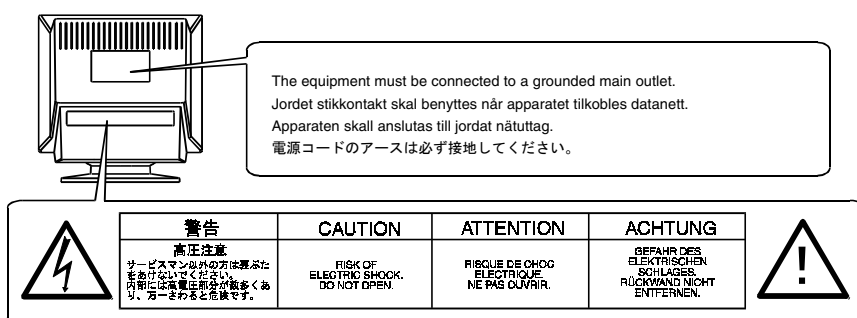
アフターサービス

⚠ 使用上の注意

重要

- 本製品は、日本国内専用品として製造・販売されております。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
This monitor is designed for use in Japan only and can not be used in any other countries.
- ご使用になる前には、「使用上の注意」およびディスプレイ背面の「警告表示」をよくお読みになり、必ずお守りください。

【警告表示位置】



⚠ 警告

・ 万一、異常が発生したら、電源プラグをすぐ抜く

異常現象（煙、変な音、においがするなど）が発生した場合、ただちに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。



・ 裏ふたを取り外したり、ディスプレイを改造したりしない

本体内部には、高電圧や高温になる部分があり感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。



・ 修理は販売店またはエイゾーサポートに依頼する

お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。修理は専門のサービスマンがおこないます。





⚠ 警告

• 異物を入れない

本体の通風孔から内部に金属類や燃えやすいものが入ると、火災や感電、故障の原因となります。



異物を入れない

• 液体を置かない

本体内部に液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。
万一、本体内部に液体をこぼしたり、異物を落としてしまった場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。点検、修理の必要があります。



液体を置かない

• 安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置くと、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

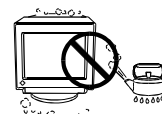


安定した場所に置く

• 次のような場所には置かない

火災や感電、故障の原因となります。

- 湿気やほこりの多い場所。浴室、水場など。
- 油煙や湯気が直接当たるような場所や熱器具、加湿器の近く。



設置場所に注意

• プラスチック袋はお子様の手の届かないところに保管する

ディスプレイを包装してあるプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。



プラスチック袋で遊ばない

• i・Sound (オプションスピーカー) への電源端子のふたはお子様の手の届かないところに保管する

i・Soundを取り付けた際に取り外した電源端子のふたをお子様が誤って飲み込むと窒息の原因となります。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

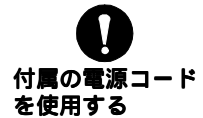


電源端子のふたの保管場所に注意

警告

・ 付属の電源コードを使用する

付属のもの以外を使用すると火災や感電の原因となります。



・ 電源プラグを抜くときはプラグ部分を持つ

電源コードや信号ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らずに必ずプラグの部分を持ってください。コード部分を引っ張るとコードが傷ついて、火災、感電の原因となります。

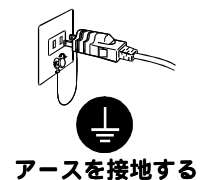


・ 電源コードのアースリードを接地する

電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全および電磁界輻射低減のため、アースリード(緑)を必ず接地してください。アース接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前におこなってください。また、アースを外す場合は必ず、電源プラグを電源から抜いてからおこなってください。感電の原因となります。

二芯アダプタのアースリード線、および三芯プラグのアース部が、使用していないコンセントの電極に接触しないようにしてください。

本装置は、日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの漏洩電流に関するガイドライン (PC-11-1988) に適合しております。



・ 誤った電源接続をしない

- ・ 表示された電源電圧以外で使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ・ タコ足配線はしないでください。火災や感電の原因となります。
- ・ 電源はコンピュータのサービスコンセントなどから取らないでください。故障や火災の原因となります。



・ 電源コードを傷つけない

電源コードに重いものをのせたり、引っ張ったり、加工したり、束ねて結んだりすると電源コードが破損し、火災や感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など) 使用しないでください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



・ 雷が鳴り出したら、電源プラグやコードには触れない

雷が鳴り出したら電源プラグや電源コード、信号ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。





⚠ 注意

・ 運搬のときには、以下のことに注意する

- ・ 接続してあるコード類やi・Sound(取り付けてある場合)を外してください。手足や周囲にコードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れて落ちたりして、けがの原因となることがあります。
- ・ ディスプレイは重いので(特に前面側) 持ち運びは必ず2人以上でおこなってください。腰などを痛める原因となることがあります。
- ・ ボタンなどでブラウン管面を傷つけたり、周囲のものにぶつけたりしないでください。破損したり、けがの原因となることがあります。



コード類・オプション品は外して移動する



2人で運ぶ



ブラウン管面を傷つけない

・ 通風孔をふさがない

- ・ 通風孔の上や周囲に本や書類など、ものを置かないでください。
 - ・ 風通しの悪い狭いところに置かないでください。
 - ・ 横倒しや逆さにしたり、チルト台を外して使わないでください。
- 上記のようにして通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や故障、感電の原因となることがあります。



通風孔をふさがない

・ ディスプレイの上に乗らない、重いものを置かない

倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。



禁止

・ オプション品部分を持ってディスプレイの角度を変えない

すき間に手をはさんでけがをしたり、取り付けてあるオプション品(i・Sound) が外れたりする原因となることがあります。



オプション品を持って角度を変えない

・ 一日の作業の終わりや長期不在などで、ディスプレイを使用しない場合には安全および省エネルギーのため、電源プラグも抜く



電源プラグを抜く

⚠ 注意

- **濡れた手で電源プラグを抜いたり、差し込んだりしない**
感電の原因となることがあります。
- **電源プラグの周囲にものを置かない**
異常現象が発生した場合、すぐ電源プラグを抜くことができるように、
周辺にものを置かないでください。
- **クリーニングの際は電源プラグも抜く**
プラグを差したままでおこなうと感電の原因となることがあります。
- **クリーニングの際には溶剤や薬品などを使用しない**
キャビネットやブラウン管表面をいためるため、使用しないでください。
- **電源プラグ周辺は定期的に掃除する**
ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となることがあります。



濡れ手禁止



禁止



電源プラグを抜く



使用禁止



定期的に掃除する

第1章 はじめに

このたびはFlexScan T561をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

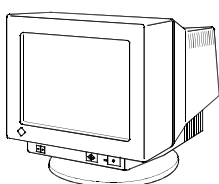
1-1. 特長

- ・ ハイコントラスト対応のナチュラルフラット管を採用
- ・ 2系統入力時、それぞれの信号でカラー調整状態が登録可能

1-2. 梱包品の確認

以下のものがすべて入っているか確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

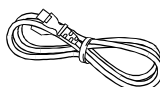
- ・ ディスプレイ本体



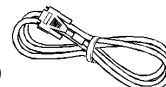
- ・ 二芯アダプタ



- ・ 電源コード



- ・ 信号ケーブル
(MD-C87/MD-C100)



- ・ Power Macintosh G3/G4
対応アダプタ
(HGC15M/F-2)



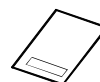
- ・ 「EIZO CRT ユーティリティディスク」
(Windows®/Macintosh 共通)



- ・ 取扱説明書（本書）



- ・ 保証書

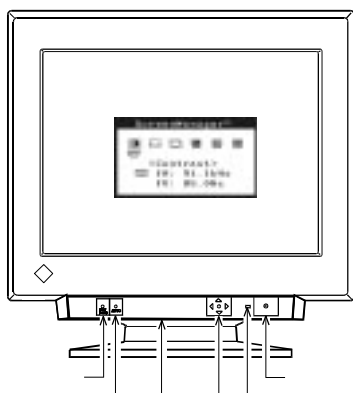


参考

- ・ 梱包箱や梱包材は、本機の移動や輸送のために保管していただくことをおすすめします。

1-3. 各部の名称

前面



ScreenManager™

BNC/D-SUB 切り替えボタン

Auto Sizing (オートサイジング) ボタン

i・Sound (オプションスピーカー) 用

電源端子カバー (底面)

QuickSet™ コントロールパッド

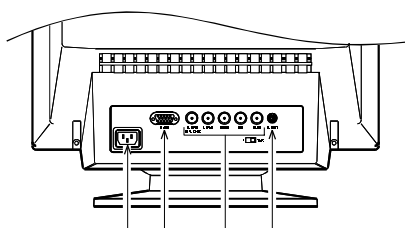
(以降、操作パッドと表記します)

電源ランプ

色	ディスプレイの状態
緑	オペレーションモード
緑 (点滅)	・ 節電モード 1 ・ オフタイマー / 予告期間 (→ p.18 参照)
黄	節電モード 2
黄 (点滅)	オフタイマー / 節電モード (→ p.18 参照)

電源スイッチ

背面



電源コネクタ

D-SUB 信号入力コネクタ

BNC 信号入力コネクタ

メンテナンスポート

弊社オプション品を接続するための外部ポート
です。

第2章 セットアップ

2-1. 接続手順

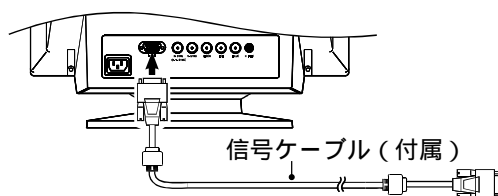
注意点

- ・ ディスプレイとコンピュータの電源が入っていないことを確認してください。

1. 信号ケーブルを入力信号コネクタとコンピュータに接続します。

接続後、各コネクタの固定ネジをしっかり回して確実に固定してください。

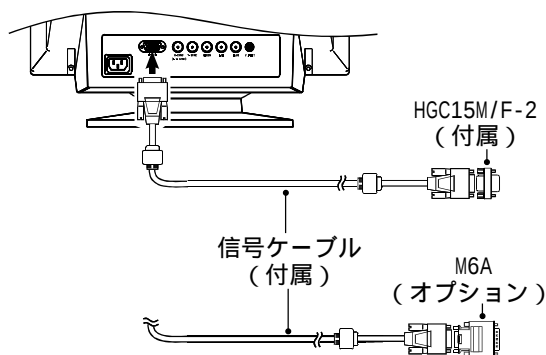
・ DOS/V マシン



ビデオ出力コネクタ /
D-SUB15 ピン (ミニ) -3 列 -

- ・ DOS/V マシン

・ Apple Macintosh



ビデオ出力コネクタ /
D-SUB15 ピン (ミニ) -3 列 -

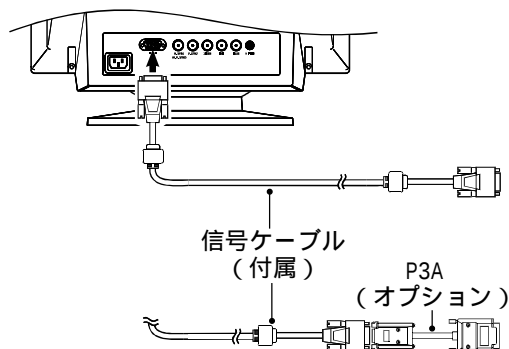
- ・ Power Macintosh
G3 (Blue&White) /G4

ビデオ出力コネクタ /
D-SUB15 ピン -2 列 -

- ・ Macintosh

(Macintosh 用アダプタ)

・ NEC PC-9800/PC-9821/PC98-NX シリーズ



ビデオ出力コネクタ /
D-SUB15 ピン (ミニ) -3 列 -

- ・ PC-9821 Xa7,9,10 など
- ・ PC98-NX シリーズ

ビデオ出力コネクタ /
D-SUB15 ピン -2 列 -

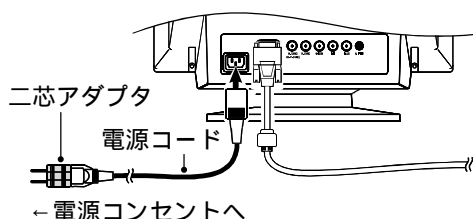
- ・ PC-9800/PC-9821 シリーズ

(PC-9800/PC-9821 シリーズ用コネクタ)

参考

- PC-9800/PC-9821 シリーズをご使用の場合（起動方法について）
本機は 24.5kHz の表示モードに対応していません。キーボードの [GRPH] と [2] キーを押しながら、コンピュータの電源スイッチを入れ、31.5kHz の周波数に設定してください。詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。

2. 電源コードを電源コネクタと電源コンセントに接続します。



警告

・電源コードは必ず付属のものを使用する

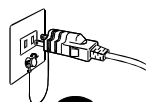
それ以外の電源コードを使用すると、火災や感電の原因となります。



付属の電源コード
を使用する

・二芯アダプタを使用する場合は、アースを接続する

安全および電磁界輻射低減のため、アースは必ず接続してください。アース接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前におこなってください。外す場合は、先に電源プラグを電源から抜いてください。順番を間違えると感電の原因となります。



アースを接地する

3. 電源スイッチを入れます。

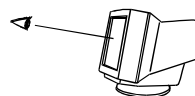
ディスプレイの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。
電源ランプが点灯（緑色）し、画面が表示されます。

（電源スイッチを入れても画面が表示されない場合には、第5章 故障かなと思ったら（p.22）を参照してください。）

使用後は、電源を切ってください。

参考

- ディスプレイは目の高さよりやや低い位置に置くと、見やすく、快適にご使用いただけます。また、長時間画面を見続けると目が疲れますので、1時間に10分程度の休憩を取ってください。

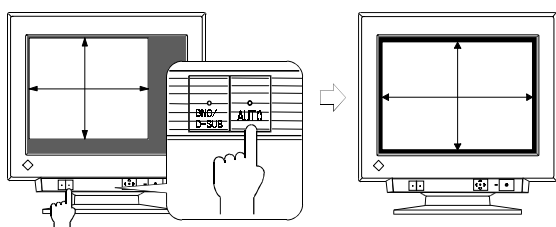


2-2. 画面が表示されたら

以下のような場合には必要に応じて各設定をおこなってください。

サイズ・ポジションがずれている場合

オートサイジングボタンを押してください。サイズ・ポジションが自動調整されます。グラフィックスボードを替えたときや、解像度^{p.29}を切り替えたときにもご利用ください。さらに細かい画面調整がしたい場合は、ScreenManager 機能を使って調整してください。(p.14 参照)



注意点

- ・ 動作時に一瞬画面の色が変わることがありますが、故障ではありません。

画面の文字や絵が大きすぎる / 小さすぎる場合

以下の表を参考に、お好みの表示モード（解像度）に設定しなおしてください。解像度の切り替え方法については、ご使用のコンピュータあるいはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

【本ディスプレイにおける主な解像度の最大リフレッシュレート（参考値）】

水平周波数 (kHz)	最大リフレッシュレート (Hz)				
	640 × 480	800 × 600	1024 × 768	1280 × 1024	1600 × 1200
30-96	160	144	118	89	76

Windows 95/98/2000 をご使用の場合

「EIZO CRT ユーティリティディスク」(付属品)をインストールしてください。ディスクをインストールすることによって、Windows 95/98/2000 のモニターリストに本機を登録できますので、その中から本機を選択します。

インストール方法については、ディスク内の readmeja.txt を参照してください。

(ディスクには、本機がサポートする解像度などディスプレイの仕様に関する情報が入っています。)

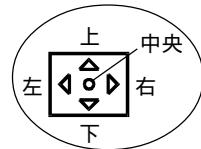
第3章 画面調整 / 設定方法

注意点

- 画面の調整はディスプレイの電源を入れて、30分以上経過してからおこなってください。ブラウン管が十分温まり、内部の電気部品の動作、発色が安定するまでに約30分かかります。

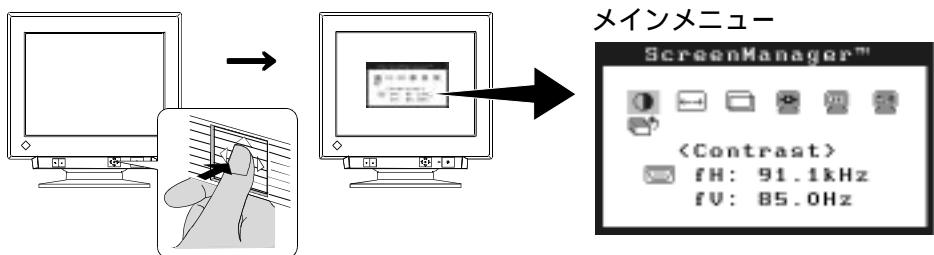
3-1. ScreenManager 操作方法

フロントパネル上の操作パッドを使用します。操作パッドは‘中央’と‘上・下・左・右’の5方向に押すことが可能です。



1. メニューの表示

操作パッドの‘中央’を押し、ScreenManager メインメニューを表示します。メニューには、調整 / 設定項目（アイコン）と、現在表示されている画面の信号入力コネクタおよび水平周波数（fH） / 垂直周波数（fV）が表示されます。



2. 調整 / 設定

‘上・下・左・右’を押し、調整 / 設定したい項目へ移動します。

‘中央’を押すと、選択した項目の調整 / 設定画面またはサブメニューが表示されます。

それぞれの調整 / 設定方法にしたがって調整 / 設定をおこないます。

調整 / 設定を終えたら、‘中央’を押し、その調整 / 設定を登録してください。

3. 終了

メインメニューより  < Exit > を選択し、‘中央’を押します。
(操作パッドを‘下’方向に2回押すと、 の位置に移動できます。)

参考

- ScreenManager は表示中に何も操作をしないと、約45秒後に自動的に消え終了します。そのときの画面調整 / 設定状態は登録されません。

3-2. 画面調整 / 設定項目

メインメニュー	サブメニュー	調整 / 設定内容	参照
 Contrast	-	コントラスト・明るさ	-
 Size	-	水平/垂直サイズ	-
 Position	-	水平 / 垂直位置	-
 Screen	 Side Pin.	弓形・糸巻き歪み	-
	 Trapezoidal	平行四辺形・台形歪み	-
	 Tilt	傾き	-
	 Convergence ^{p.29)}	色ずれを補正する	-
	 Moiré Reduction	モアレ ^{p.29)} を補正する	-
	 Fine Contrast	表示された写真やイラストを 色鮮やかにする	p.16
	 Signal Filter	画像に見える影を補正する	p.16
 Color	「Standard」	色温度 ^{p.29)} を選択する	p.17
	「Custom」	色（赤・緑・青）をそれぞれ調整 する	p.17
 Others	 PowerManager	節電設定（コンピュータの節電機能 を使う方法）	p.18
	 Off Timer	節電設定（ディスプレイのタイマー 機能を使う方法）	p.18
	 Degauss	消磁 ^{p.30)} する	p.19
	 Button Setting	オートサイジングボタンで動作する 機能を割り当てる	p.19
	 Menu Position	ScreenManager 画面位置を移動する	p.19
	 Input Signal	入力信号自動切替設定 （2系統入力時に利用します）	p.21
	 Reset	初期設定に戻す	p.19

背景の黒いアプリケーションの場合は明るさの設定を高くしてご使用ください。
目が疲れる原因となることがあります。



< Screen >

・表示された写真やイラストを色鮮やかにする



< Fine Contrast >

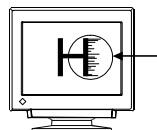
「Picture Mode」を選択します。

「Text Mode」は文字（ワープロや表計算ソフト）などを表示するときに選択します。

本機能をオートサイジングボタンに割り当てることで、モードの切り替えがボタン一つでできるようになります。（p.19 参照）

・画像に見える影を補正する

グラフィックスボードとの特性が合わない場合に生じる右図のような影が解消できます。



< Signal Filter >

適正な画像が得られるモードを選択します。

・ビデオレベルを設定する

設定が異なっていると、画面が明るすぎたり、暗すぎたりすることがあります。



< Video Level >

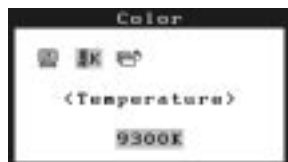
お使いのコンピュータ(グラフィックスボード)の出力レベルに合わせて設定します。



< Color >

・色温度を選択する

4000K ~ 10000K まで 500K 単位で選択できます。(初期設定の 9300K を含む)



「Standard」モード

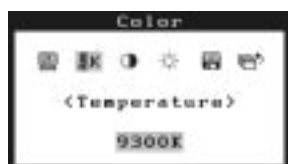


K < Temperature >

お好みの色温度に設定します。

・色 (赤・緑・青) をそれぞれ調整する

それぞれの明度 (ゲイン ^{p.29})、彩度 (カットオフ ^{p.29}) を調整し、色調をつくります。



「Custom」モード

コントラストおよび明るさの設定を最大にします。



K < Temperature >

できるだけつくりたい色に近い色温度に設定します。



< Cut Off >

それぞれの色を調整し、基本となる黒色のレベルをつくります。



< Gain >

つくりたい白色のレベルにそれぞれの色を調整します。



< Save >

調整状態を「Save」します。

(セーブせずに電源をオフすると、調整状態は失われます。)

各調整項目の % 表示は、調整値の目安です。



< Others >

・節電設定

本機には、2つの節電方法があります。用途に応じて設定してください。

【注意点】

- ・完全な節電のためには、電源を切ることをおすすめします。また、電源プラグを抜くことで確実にディスプレイ本体への電源供給は停止します。

1. コンピュータの節電機能（VESA DPMS^①）を使う方法

コンピュータの設定に連動して、節電モードに入ります。



< PowerManager >

「On」を選択します。

【復帰方法】

キーボードまたはマウスを操作します。

節電の流れ：コンピュータからの信号に応じて以下のように変化します。

信号	ディスプレイの状態	電源ランプ	消費電力
オン	オペレーションモード	緑	110W（通常）
スタンバイ	ブランクスクリーン	緑	通常の約80%
サスペンド	節電モード1	緑（点滅）	10W以下
オフ	節電モード2	黄	3W以下

2. ディスプレイのタイマー機能を使う方法

コンピュータの設定に関係なく、あらかじめ設定したディスプレイの使用時間終了後、節電モードに入ります。



< Off Timer >

「Enable（有効）」を選択し、操作パッドを「左・右」に押してディスプレイの使用時間「1H～23H」を設定します。

【復帰方法】

オートサイジングボタンまたは操作パッドのいずれかの方向を押すか、電源スイッチを切/入します。

節電の流れ

タイマー	ディスプレイの状態	電源ランプ	消費電力
設定時間（1H～23H）	オペレーションモード	緑	110W（通常）
設定時間終了15分前	予告期間	緑（点滅）	110W（通常）
設定時間終了後	節電モード	黄（点滅）	3W以下

予告期間中に操作パッドのいずれかの方向を押すと、押した時点から90分終了時間を延長することができます。

・消磁する



 < Degauss >

「中央」を押すと、消磁が実行されます。

続けて消磁をおこなうときは、約 30 分間隔をあけてご利用ください。

・オートサイジングボタンで動作する機能を割り当てる



 < Button Setting >

「Auto Sizing」(オートサイジング機能 p.13 参照)と「Fine Contrast」(写真やイラストを色鮮やかにする機能 p.16 参照)のどちらかを選択します。

・ScreenManager 画面位置を移動する



 < Menu Position >

操作パッドを「上・下・左・右」に押して移動します。

・初期設定（工場出荷状態）に戻す



 < Reset >

「Reset」を選択します。

主な初期設定は以下の通りです。

コントラスト・明るさ調整	< Contrast >	100%/50%
モアレ補正	< Moiré Reduction >	0%
写真やイラストを色鮮やかにする設定	< Fine Contrast >	Text Mode
画像に見える影の補正	< Signal Filter >	Mode1
ビデオレベル設定	< Video Level >	0.7V
カラー調整	< Color >	Standard/9300K
節電設定（VESA DPMS を使う方法）	< PowerManager >	On
節電設定（タイマーを使う方法）	< Off Timer >	Disable
オートサイジングボタン機能割り当て	< Button Setting >	Auto Sizing
入力信号切替設定	< Input Signal >	Auto

3-3. 特殊機能

ショートカットキー機能

操作パッドを直接「上・下・左・右」方向に押すと、コントラスト・明るさの調整ができます。調整後は操作パッドの「中央」を押して終了します。

調整ロック機能

一度調整 / 設定した状態をむやみに変更したくないときにご利用ください。

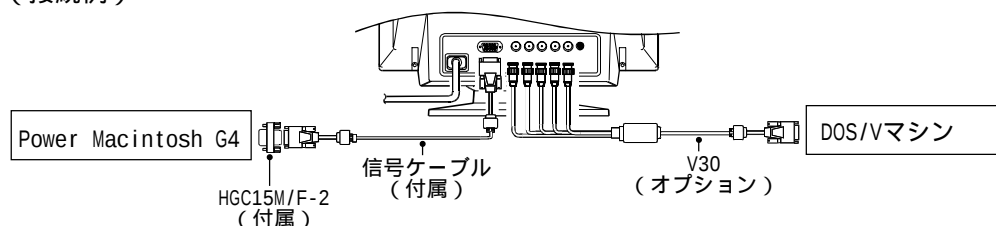
ロックされる機能	・ ScreenManager による調整 / 設定 ・ オートサイジングボタン
ロックされない機能	・ ショートカットキー機能によるコントラスト / 明るさ調整 ・ BNC/D-SUB 切り替えボタン

- ・ 設定方法
オートサイジングボタンを押しながら電源を入れます。
- ・ 解除方法
いったん電源を切り、オートサイジングボタンを押しながら再度電源を入れます。

第4章 2台のコンピュータをつなぐ

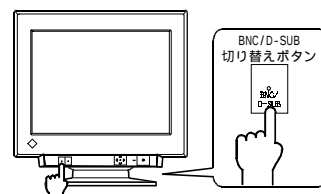
本機は、D-SUB コネクタ・BNC コネクタそれぞれにコンピュータを接続し、切り替えて表示することができます。

(接続例)



入力信号の切り替え方法

フロントパネルの BNC/D-SUB 切り替えボタンで切り替えます。押すたびに信号が切り替わります。



入力信号自動切替設定

表示画面の切り替えを「自動 (Auto)」に設定できます。



< Others > メニュー /  < Input Signal >
●「Auto」を選択します。

Auto	信号入力されているコネクタを自動判別し、画面を表示します。 電源投入時には、先に信号が入力された側の画面を表示します。
Manual	BNC/D-SUB 切り替えボタンで入力信号を切り替えます。

各調整 / 設定について

画面の調整 / 設定は、D-SUB 入力、BNC 入力共通に働きます。

ただし、以下の項目については、入力信号ごとに異なった設定ができます。

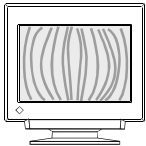
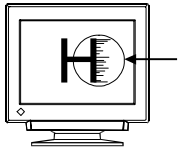
(各項目の調整 / 設定方法については参照ページをご覧ください。)

コントラスト・明るさ調整	< Contrast >	p.15
写真やイラストを色鮮やかにする設定	< Fine Contrast >	p.16
画像に見える影の補正	< Signal Filter >	p.16
ビデオレベル設定	< Video Level >	p.16
色温度選択	Color Mode 「Standard」	p.17
色 (赤・緑・青) の調整	Color Mode 「Custom」	p.17

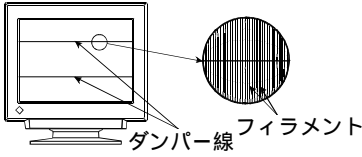
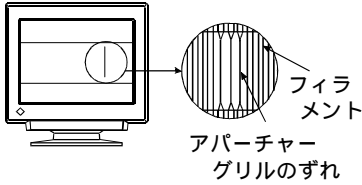
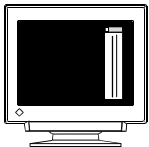
第5章 故障かなと思ったら

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

症状	チェックポイント / 対処方法
1. 画面が表示されない 電源ランプが点灯しない	- 電源コードが正しく差し込まれていますか。 - 電源スイッチを切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。
- 電源ランプが点灯する < 緑色 > < 緑色（点滅） / 黄色 > < 黄色（点滅） >	- コントラストおよび明るさの設定を確認してみてください。 - マウス、キーボードを操作してみてください。（→ p.18 参照） - オートサイジングボタンあるいは操作パッドを押すか、電源スイッチを切 / 入してみてください。（→ p.18 参照）
2. 以下のような画面が表示される（この表示は約30秒間表示されます。） 信号が入力されていない場合の表示です。 	この表示はディスプレイが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。 - コンピュータによっては電源投入時に信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 - コンピュータの電源は入っていますか。 - 信号ケーブルが正しく接続されていますか。 - BNC/D-SUB 切り替えボタンを押してみてください。
入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。（範囲外の信号は赤色で表示されます。） 例： 	グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

症状	チェックポイント / 対処方法
3. 画面が揺れる / 文字や絵がわずかに揺れる	□ 信号ケーブルが正しく接続されていますか。 □ 周囲にスピーカー(弊社オプション品除く)や電動モーター、他のディスプレイなど強い磁気が発生するものはありませんか。存在する場合には、ディスプレイとの距離を十分に確保してください。(使用している場所の周囲に高压電線が通っている場合も、画面が揺れることがあります。) □ モアレ補正レベルを高く設定しているとき、画面が微妙に揺れているように見える場合があります。補正レベルを下げてみてください。(→ p.15 参照) □ i・Sound(オプションスピーカー)をご使用の場合、音量を上げすぎると画面が揺れる場合があります。音量を下げてみてください。
4. 画面がちらつく (フリッカー)	□ コンピュータ(グラフィックスボード)からの信号が、以下のような場合にちらつくことがあります。 ・ インターレースモードの場合 ・ リフレッシュレート(垂直周波数)が低い場合(70Hz 以下) 信号の設定を確認し、リフレッシュレートの高い、ノンインターレースモードに変更してください。変更方法など、詳しくはお使いのコンピュータ、グラフィックスボードの取扱説明書を参照ください。
5. 画面にタマネギの断面図のような縞模様(モアレ)が見える 	□ ScreenManager < Screen > メニュー内の < Moiré Reduction > をおこなってみてください。(→ p.15 参照) □ 画面の水平/垂直サイズを変更し、最も目立たなくなるような画面状態に設定してください。 □ デスクトップパターンに見られる場合は、コンピュータの設定で「背景」の「模様」や「壁紙」、「デスクトップパターン」を変更してください。その際、モアレが目立ちやすくなる市松模様は避けてください。変更方法などについては、コンピュータ、ソフトウェアの取扱説明書を参照ください。
6. 画像の右側に影が見える 	□ ScreenManager < Sceen > メニュー内の < Signal Filter > でモードを変更してみてください。(→ p.16 参照) □ リフレッシュレートを変更してみてください。症状が解消される場合があります。変更方法については、お使いのコンピュータ、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

症状	チェックポイント / 対処方法
7. 画面が暗すぎる / 明るすぎる	□ ScreenManager の < Contrast > で明るさを調整してみてください。(→ p.15 参照) □ ScreenManager < Screen > メニュー内の < Video Level > の設定を確認してみてください。設定が異なっているのかもしれませんが。(→ p.16 参照) □ いったんディスプレイの電源を切り、操作パッドの ‘ 下 ’ 方向を押しながら電源を入れてください。入力タイミングが変化するので、症状が解消されることがあります。(なお、同じ操作を繰り返すことにより、変化させたタイミングがもとに戻り、症状ももとに戻ります。)
8. 表示色がおかしい ・ 画面全体に特定の色が強く現れる ・ 色むら (色が均一でない) ・ 画像の色 (赤、緑、青) がずれている	□ 電源投入後、画面全体に特定の色が強く現れたり、色むらや色のずれなどが見られる場合があります。これはブラウン管が十分に温まっていないために起こるもので、30 分程で正常な画面状態に安定します。 □ ScreenManager < Others > メニュー内の < Degauss > を実行してみてください。(→ p.19 参照) □ ScreenManager < Others > メニュー内の < Reset > をおこなってみてください。カラーの調整を初期設定に戻すことで解消される場合もあります。ただし < Reset > をおこなうと、ScreenManager での調整や設定などがすべて初期設定に戻りますので注意してください。(→ p.19 参照) □ ScreenManager < Screen > メニュー内の < Convergence > を補正してみてください。(→ p.15 参照) ただし、この機能は画面全体を補正するもので、画面一部だけを補正することはできません。
9. オートサイジングボタンが正しく動作しない	□ この機能はMacintoshやWindowsなど、表示可能エリア全体に画像が表示される場合に正しく動作するものです。DOSプロンプトのような画面の一部にしか画像が表示されていない場合や、壁紙など背景を黒で使用している場合には正しく動作しません。 □ 一部のグラフィックスボードで正しく動作しない場合があります。

症状	チェックポイント / 対処方法
10. ScreenManager が起動できない / オートサイジングボタンが効かない	☐ 調整ロックが機能していないか確認してみてください。(→ p.20 参照)
11. 画面の上下 1/3 あたりに黒い横線が見える 	☐ これはすべてのアパーチャグリルタイプブラウン管に見られる「ダンパー線」というものです。 【ダンパー線について】 アパーチャグリルタイプブラウン管内部には多くの細かいフィラメントが垂直に並んでいます。このフィラメントは、わずかな振動でもからみついため「ダンパー線」によって安定させています。 ダンパー線は、アパーチャグリルタイプブラウン管を使用したすべてのディスプレイに見られるものであり、不良ではありません。
12. 画面に黒い縦線が見える  	☐ アパーチャグリルタイプブラウン管は、まれに運送時の振動やショックによってフィラメントがからみつき、それが黒い縦線となって画面上に出ることがあります。 【からみつきの解消法】 1. ScreenManager < Others > メニュー内の < De-gauss > を実行します。 2. ディスプレイの側面を軽く手でたたきます。 側面をたたく際には、ディスプレイに強い衝撃を加えないでください。故障の原因となることがあります。 上記の方法で解消されない場合は、からみついている部分を温めることによって除去します。 1. WindowsやMacintoshのウィンドウを使って、からみついている部分に白い画面を表示します。その他の部分は壁紙や色設定で黒い画面にします。(左図参照) 2. ScreenManager でコントラストおよび明るさを最大に設定し、しばらくそのままにしてからみついている部分を温めます。 3. その後、ディスプレイの側面を軽く手でたたいてみます。

第6章 お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

⚠ 警告

・ディスプレイの周辺に液体を置かない

本体内部に液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。万一、本体内部に液体をこぼした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはエイソーサポートにご相談ください。点検、修理の必要があります。



液体を置かない

⚠ 注意

・クリーニングの際は電源プラグも抜く

プラグを差したままでクリーニングをおこなうと、感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

・クリーニングの際には溶剤や薬品を使用しない

溶剤や薬品（シンナー、ベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナーなど）は、キャビネットやブラウン管面をいためるため絶対に使用しないでください。



・電源プラグ周辺は定期的に掃除する

ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となることがあります。



定期的に掃除する

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。

ブラウン管面

汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。

落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

参考

- ・ブラウン管面のクリーニングには、ScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをおすすめします。

*** 年に1度は内部の掃除・点検をエイソーサポートにご相談ください。内部にほこりがたまると、故障や火災の原因となることがあります。（内部の掃除・点検は有料となります。）**

第7章 仕様

ブラウン管		Super ErgoCoat 45cm(17)型、平面・アパーチャグリルCRT、90°偏向
アパーチャグリルピッチ		0.25mm
水平走査周波数		30kHz ~ 96kHz (自動追従)
垂直走査周波数		50Hz ~ 160Hz (自動追従)
推奨解像度		1280ドット×1024ライン
表示サイズ(水平×垂直)		標準表示範囲: 316mm × 237mm 最大表示可能範囲: 323mm × 242mm 可視域対角: 403mm
電源		AC100-120V/220-240V ± 10%、50/60Hz、1.3A/0.65A
消費電力		通常: 110W 最大: 130W (オプションスピーカー使用時) 節電モード1: 10W以下、節電モード2: 3W以下
信号入力コネクタ		D-SUB15ピン(ミニ)コネクタ / BNCコネクタ
入力同期信号	信号形式	a) セパレート、TTL、正 / 負極性
		b) コンポジット、TTL、正 / 負極性
		c) シンクオングリーン、0.3Vp-p、負極性
入力映像信号	信号形式	アナログ、正極性(0.7Vp-p/75Ω)
ビデオ信号メモリー		20種(プリセットモード2種)
プラグ&プレイ機能		VESA DDC 2B
寸法 / 重量(本体)		410mm(幅) × 413mm(高さ) × 439mm(奥行き) / 19.3kg
環境条件		動作温度範囲: 0 ~ 35℃ 輸送および保存温度範囲: -20 ~ 60℃ 相対湿度範囲: 30% ~ 80% R.H. (非結露状態)
適合規格		TCO'99、VCCI クラスB、TÜV Rheinland/Sマーク

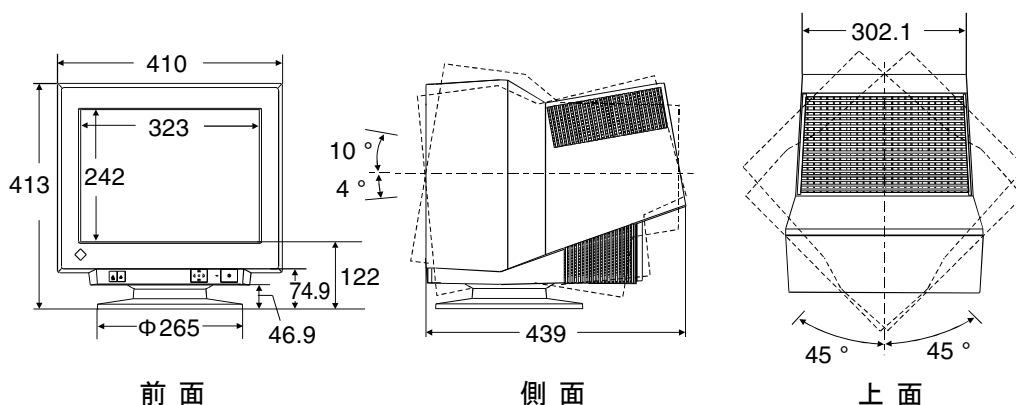
画像を表示することができる最大範囲です。ただし、グラフィックスボード、あるいはボードの解像度によっては、表示面積を最大まで拡張されない場合があります。

プリセットタイミング

	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	インター レース	極性		ビデオ
IBM VGA初期設定	640 × 480	31.47	59.94	なし	水平: 負	垂直: 負	アナログ 0.7Vp-p/75Ω
VESA初期設定	1280 × 1024	91.15	85.02	なし	水平: 正	垂直: 正	アナログ 0.7Vp-p/75Ω

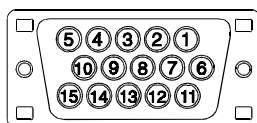
外形寸法

単位: mm



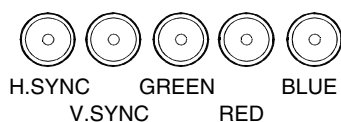
入力信号コネクタ

- D-SUB15 ピン (ミニ) コネクタ



ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	赤	6	赤グランド	11	(10ピンとショート)
2	緑または緑 + コンボジットシンク	7	緑グランド	12	データ (SD)
3	青	8	青グランド	13	水平同期または 水平/垂直 コンボジットシンク
4	グランド	9	/	14	垂直同期
5	/	10	グランド	15	クロック (SCL)

- BNC コネクタ



端子 入力信号	H.SYNC	V.SYNC	GREEN	RED	BLUE
セパレート シンク	水平同期	垂直同期	緑	赤	青
コンボジット シンク	コンボジット シンク	/	緑	赤	青
シンク・オン・ グリーン	/	/	緑 + コンボジット シンク	赤	青

第8章 用語集

Convergence (コンバージェンス)

画面上の色は、モニター内部で赤・緑・青の3本の電子ビームを一点に集中させることで表現します。そのビームを集中させることをいいます。

Moiré (モアレ)

画面上に現れるうすい縞模様のことです。配置されている蛍光体のピッチと表示されている画像信号の干渉により発生するもので、ディスプレイの故障ではありません。特に背景の「模様」や「壁紙」、「デスクトップパターン」がライトグレーのような明るい色の場合や市松模様の場合に目立ちやすくなります。

VESA DPMS

(Video Electronics Standard Association - Display Power Management Signaling)

VESAではコンピュータ用ディスプレイの省エネ化を実現させるためコンピュータ(ボード)側からの信号の標準化をおこなっています。DPMSはコンピュータとディスプレイ間の信号の状態について定義しています。

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K: ケルビン (Kelvin) で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。

- ・ 5000K: やや赤みがかった白色
- ・ 6500K: 暖色で紙色に近い白色
- ・ 9300K: やや青みがかった白色

(コンピュータ用ディスプレイの標準的な設定です。)

解像度

一般的には、画面に表示するドット数を表します。

たとえば、17型のディスプレイに640×480ドットで表示した時は、ドットあたりの大きさは大きくなりますが、一つの画面に表示できる情報量は低下します。同じディスプレイに1024×768ドットを表示させると、情報量は多くなりますが、ドットあたりの大きさは小さくなります。同じサイズのフォントでも、解像度が異なると、大きさが違って見えます。

ゲイン・カットオフ

画面上に表示されるすべての色は、光の3原色である赤、緑、青の3色の組み合わせによって構成されています。たとえば、赤、緑、青の発光量がある割合にすると白になり、発光量が0(ゼロ)になると黒になります。しかし、色は3色の光の組み合わせだけではなく、それぞれの光の明度(明るい色 暗い色)や彩度(あざやかな色 くすんだ色)にも左右されます。これらの調整をそれぞれゲイン、カットオフ調整と呼んでいます。

消磁

ディスプレイは地磁気の影響を受け、画面に色ずれや色むらが生じることがあります。地磁気の影響は、ディスプレイを設置する位置や方向によって異なります。この影響を取り除くことを消磁といいます。

第9章 さくいん

A ~ Z

BNC/D-SUB 切り替えボタン	21
Button Setting	15, 19
Color	15, 17
Contrast	15
Convergence	15, 29
Custom	15, 17
Cut Off	17
Degauss	15, 19
EIZO CRT ユーティリティディスク	13
Fine Contrast	15, 16
Gain	17
Input Signal	15, 21
Menu Position	15, 19
Moiré	15, 29
Off Timer	15, 18
Others	15, 18
Position	15
PowerManager	15, 18
Reset	15, 19
Screen	15, 16
Side Pin	15
Signal Filter	15, 16
Size	15
Standard	15, 17
Temperature	17
Tilt	15
Trapezoidal	15
VESA DPMS	18, 29
Video Level	15, 16

あ ~ お

明るさ	15
アパーチャグリルのずれ	25
アフターサービス	35
位置	15
糸巻き歪み	15
色温度	15, 17, 29
色ずれ	15
絵表示	2
オートサイジングボタン	13
お手入れ	26

か ~ こ

外形寸法	28
解像度	13, 29
各部の名称	10
傾き	15
カットオフ	17, 29
画面調整 / 設定方法	14
クリーニング	26
ゲイン	17, 29
故障かなと思ったら	22
コントラスト	15
コンバージェンス	29
梱包品	9

さ ~ そ

サイズ	15
仕様	27
使用上の注意	4
ショートカットキー機能	20
消磁	15, 19, 30
消費電力	18, 27
初期設定	15, 19
セットアップ	11
接続手順	11
節電設定	15, 18
節電モード	18
操作パッド	10, 14

た ~ と

台形歪み	15
ダンパー線	25
調整ロック機能	20
電源ランプ	10

な ~ の

入力信号コネクタ	28
入力信号自動切替設定	15, 21

は ~ ほ

ビデオレベル	15, 16
プリセットタイミング	27
平行四辺形歪み	15
保証期間	35
保証書	35

ま ~ も

メインメニュー	14
モアレ	15, 29

や ~ よ

弓形歪み	15
用語集	29



Congratulations! You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

You will find a brief summary of the environmental requirements met by this product on the right. The complete environmental criteria document may be ordered from:

►TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07, Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: ►<http://www.tco-info.com/>

Environmental Requirements

Flame retardants

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

►The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses.

►The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses.

►The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

►The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning.

►The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.

** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.



このたび TCO'99 認証製品をお買い求めいただきました皆様はきわめて良識のある方々であり、私ども TCO'99 にとりまして誠に喜ばしいことです。皆様がお選びになった製品はプロフェッショナルコースのために開発されたものです。また、この製品をお買い求めいただいたことで、皆様は、環境への負担を軽減すること、そして環境に適合した電子製品をさらに発展させることに貢献されたことになるのです。

なぜ私どもはコンピュータ及び周辺機器に環境ラベルを貼っているのでしょうか？

今、多くの国では、環境ラベルを貼ることが品物およびサービスの、環境への適合を促進するための確立された方法となっています。コンピュータとその他の電子機器に関して言えば、製品そのものと、さらにそれらを製造する工程の中で環境に有害な物質が使用されていることが主な問題です。大部分の電子機器は満足のいく方法でリサイクルすることができないため、環境にダメージを与える可能性を持った物質の殆どは遅かれ早かれ自然界に入り込んでいってしまいます。

この他にも、コンピュータにはエネルギー消費レベルといった問題があります。この問題は、労働環境（内的）と自然環境（外的）という二つの側面から重要になってきています。発電方式は全て環境に対し悪影響（例えば、酸性放出物、気候に影響を与える放出物、放射性廃棄物など）をもたすため、エネルギーを節約することはきわめて重要なことです。オフィスで使用されている電子機器はしばしば作動状態のまま放置されるため、莫大な量のエネルギーを消費していることになります。

TCO'99 ラベルは何を意味しているのでしょうか？

この製品は、パーソナルコンピュータの国際環境ラベルを提供する TCO'99 の要求事項を満たしています。このラベリング計画は、TCO（スウェーデン労働者組合）、Svenska Naturskyddsföreningen（スウェーデン環境保護団体）、Statens Energimyndighet（スウェーデンエネルギー局）による共同プロジェクトです。

TCO'99 承認の要求事項は、環境、エルゴノミクス、有用性、電磁界放射、エネルギー消費、電気的安全性、火災に対する安全性など、さまざまな領域にわたっています。

TCO'99 は、環境の項目では、重金属、臭素や塩素を含む難燃材、CFC（フロン）、塩素系溶剤などの含有および使用を制限することを課しています。ラベルが貼られた製品はリサイクルへの備えができていなくてはなりませんし、ひいては、製造者は実践していく場、すなわち所在国において環境保護にどのように対処するかの方針を持つことを余儀なくされるのです。

またエネルギーの項目では、コンピュータやディスプレイが一定時間使用されない場合、所定の時間が経過した後にはそれらの消費電力を一段階またはそれ以上の複数段階を経て低いレベルまで節減することを要求しています。但し、再び使用する際、そのコンピュータはユーザーにとって不便のない程度の時間内で復帰することとなっています。

このラベルのついた製品は、例えば電磁界の低減、エルゴノミクス（身体面および視覚面）、有用性など環境に関して、厳しい要求事項を満たしていなければなりません。

この製品が満たしている環境要求事項の概略を右に示してあります。環境基準文書全文は下記宛てに要求することができます。

▶ TCO Development Unit

S-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07, Email: (Internet): development@tco.se

TCO'99 の認証ラベリング製品に関する最新情報は、インターネットで下記のアドレスにアクセスして入手することができます。 ▶ <http://www.tco-info.com/>

環境保護要求

難燃剤

難燃剤はプリント基板やケーブル、ワイヤ、キャビネット、コネクタに含まれています。これらは発火を防ぎ、少なくとも燃焼を抑えるために使用されます。コンピュータケースに使用されているプラスチックの 30% までが、難燃物質によってできている場合もあります。難燃剤の多くは臭素系あるいは塩素系であり、これらの難燃剤は他の環境有害物質群、PCB と関係があります。臭素系、塩素系難燃剤と PCB は、生体蓄積* の作用により魚を食料とする鳥類や哺乳類の繁殖に与えるダメージを含む、健康状態への深刻な影響を引き起こすと考えられています。難燃剤は人体内の血液にも発見されており、研究者達は胎児の成長障害の可能性を懸念しています。

▶ TCO'99 は 25g 以上のプラスチック部品には有機結合した塩素や臭素を含む難燃剤が含まれていないよう要求しています。難燃剤のプリント板への使用は代用となる材料がないため認められています。

カドミウム**

カドミウムは、再充電式電池やある種のコンピュータディスプレイの蛍光体に含まれています。カドミウムは神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると中毒症状を引き起こします。

▶ TCO'99 は電池、ディスプレイの蛍光体、ディスプレイに使用されている電気・電子部品にはカドミウムが一切含まれないよう要求しています。

水銀**

水銀は、電池、継電器、スイッチに含まれていることがあります。水銀は神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると中毒症状を引き起こします。

▶ TCO'99 は電池には水銀が一切含まれないよう要求しています。また、ラベルを貼られた製品に使用されている電気・電子部品には、水銀が一切含まれないよう要求しています。

CFC（フロン）

▶ TCO'99 は CFC ならびに HCFC を製品の製造過程や、組み立ての際に使用しないよう要求しています。CFC（フロン）はプリント基板を洗浄する際に使用されることがあります。CFC はオゾン層を分解し、成層圏のオゾン層にダメージを与えます。その結果、地表に届く紫外線が増加し、例えば、皮膚がん（悪性黒色腫）になる危険性などが高まります。

鉛**

鉛は、CRT、ディスプレイのスクリーン、半田やコンデンサに含まれています。鉛は神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると鉛中毒を引き起こします。

▶ 鉛の代替物質はまだ開発されていないため、TCO'99 は鉛の含有を認めています。

* 生体蓄積とは、生き物の体内に蓄積することを指します。

** 鉛、カドミウム、水銀は生体に蓄積する重金属です。

MEMO

アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。エイゾーサポート一覧は裏表紙に記載してあります。

保証書・保証期間について

- この商品には保証書を別途添付しております。
- 保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- お買い上げ後、保証書に付属している「3年間保証登録カード」に必要事項を記入し、保証書と切り離して必ずご返送ください。
- 保証期間は、お買い上げの日より3年間です。
- 当社では、この製品の補修用部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造終了後、最低5年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
保証書の規定にしたがい、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 / FAX 番号
- お買い上げ年月日
- 販売店名
- モデル名 (FlexScan T561)
- 製造番号
(製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている8けたの番号です。 例) S/N 12345678)
- 使用環境
(コンピュータ/グラフィックスボード/OS・システムのバージョン/表示解像度など)
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)